

Library News 327号

2021年10月発行徳島県立城東高等学校図書館

7月に「人権図書フェア」を開催しました。見てくれたかな？今回はそこから1冊ご紹介します！

広い世界を見ようぜ 古田彰信

みんなは本を読むだろうか。

本は広い世界を見せてくれる。知らないことを教えてくれる。買えばお金がかかるけれど、図書館ならタダで読める。

7月に図書館で「人権フェア」のコーナーを作ってもらった。住井すゑ「橋のない川」などの名作から、昨年度講演に来ていただいた「せやろがいおじさん」の本まで並べてもらった。展示はもう終わってるけれど、本はちゃんとあるので、みんなが来るのを待っている。

司書のN先生に「マンガの「ゴールデンカムイ」はアイヌ文化を学ぶのにとてもいいですね」と言ったら、な何と、サッと買ってくれた！とても嬉しい。これ、面白いのでとくにオススメ。マンガだから手軽に読めるし（ちょっとグロだけど）。

N先生は「せっかくだから、ライブラリーニュースに、人権の本について、何か書いてくださいよ」と、ニコニコしながらおっしゃる。「やりますよ」と二つ返事で引き受けた。

いい本を紹介するのは楽しい。「人権フェア」に置いてあった本は、どの本もとてもすばらしいのだけれど、その中から今回は、金城一紀「GO」を、今日は皆さんにすすめることにする。

「GO」金城一紀 ★★★★★

高校生の主人公が女子に出会って成長していく恋愛小説、と書けば、よくある話だと思うだろうが、これがどっこい、主人公が「在日韓国人」というところがミソだ。差別や分断、疎外感や葛藤が通底に流れてて、10代がとてもリアルに描かれている。

主人公はケンカが強い。プロボクサーだった父親からボクシングを教わってきた。小学校時代のトレーニング中のセリフが忘れられない。左腕をまっすぐ伸ばして、グルっと一回転させられた主人公に、父親は言う。「お前の拳が引いた円の大きさが、お前という人間の大きさだ。手が届く範囲のものにだけ手を伸ばしていれば、傷つかずに生きていける。円の外には手ごわいヤツがいっぱいいる。殴られりゃ痛いし、殴るのも痛い。それでもやんのか、円の中にいる方が安全だぞ（大意）」

マイノリティの側において、傷つきながら前に出て、つかもうと衝動的に手を振り回す。回ってこないボールを、自分の未来を、最愛の人を、幸せを手に入れるために。腕つぶしこそ強いけれど、ちゃんと傷つきもする主人公の切実さや苦しみが痛いほど伝わってきて、僕は泣けたし、その生き方にあこがれる。

この小説、十代にこそ読んだ方がいい。壁にぶつかる主人公の姿の向こうには、狭い価値観や社会のシステムにとらわれて、流されがちな僕たちの姿が見える。差別や同調圧力がいたるところに見られる社会で、どう生きていくべきか、その「構え」を教えてくれる。その「構え」とは「俺は俺」。そう、俺は俺だ。

人を気にして、すくんでばかりの我々は、狭い枠の中で飼われている羊のようなものになっていないか。群れの羊に一番見えていないのは、実は「自分」なのかもしれない。

人権図書フェアの本

『橋のない川』 住井 すゑ(同和問題)

『GO』 金城 一紀(在日韓国人朝鮮人問題)

『ザ・ヘイト・ユー・ギブ』 アンジー トーマス(黒人差別)

『ゴールデンカムイ』 野田サトル(アイヌの人々)

『僕が夫に出会うまで』 七崎 良輔(LGBT)

『ギリギリな自分を助ける方法』 井上 祐紀(子ども)

『生徒会の話』 坂本 秀夫(子ども)

『せやろがい！ではおさまらない』

せやろがいおじさん

『世界を信じるためのメソッド』 森 達也

『あなたを閉じこめる「ずるい言葉」』

森山 至貴

『気候変動に立ちむかう子どもたち』

世界の若者60人の作文集』 ラーティ編

学校に所蔵があるものを挙げています。借りてみてくださいね！

10月18日～22日は《朝の読書週間》です。何を讀もうか迷っている人は図書室を覗いてみてね。

新しく受け入れた図書 (9/1～9/30 受入分) S新書 B文庫 IB岩波ブックレット M 漫画

図書館に新しく入った本を載せています。新刊本が多いですが、たまに古い本もあります。

S	104	死者と霊性：近代を問い直す		末木 文美士 // 編 5名が哲学と宗教の再興に向けて語り合う。
B	147	眠れないほど面白い死後の世界		並木 伸一郎 // 著 前世、臨死体験、輪廻転生…の謎に迫る！
S	239	ユーゴスラヴィア現代史		柴 宜弘 // 著 1996年版(所蔵あり)に大幅加筆。
S	288	氏名の誕生：江戸時代の名前はなぜ消えたのか		尾脇 秀和 // 著 誕生の歴史から、近世・近代移行期の実像を活写。
IB	316	日本学術会議の使命		池内 了 // 著 科学者の社会的責任？学問の自由？課題と展望を考える。
	319	池上彰の君と考える戦争のない未来		池上 彰 // 著 戦争とは何か、近代戦争史をおさらいし、なくす方策も提言。
S	334	未来のドリル		河合 雅司 // 著 読むなら今！現状の日本を把握しよう。クイズ感覚で。
	361	「ハーフ」ってなんだろう?：あなたと考えたいイメージと現実		下地 ロレタ吉孝 // 著 イメージを問い直し、人権やメンタルについて考える。
	369	むすびえのこども食堂白書		湯浅 誠 // 編 データから、理念・現状まで包括的に書かれています。
	371	子どもの「逆境に負けない心」を育てる本		足立 啓美 // 共著 レジリエンスとは?プログラムについても詳しく解説。
IB	377	「私物化」される国公立大学		駒込 武 // 編
S	410	大学入試数学不朽の名問100		鈴木 貴太郎 // 著 思考力と本質的理解を問う名問。数学リテラック予選問題も。
S	421	マックスウェルの悪魔：確率から物理学へ		都筑 卓司 // 著
B	440	星界の報告		ガリレオ ガリレイ // 著 人類初の詳細な天体観測の貴重な記録を新訳。
S	460	カラー図解アメリカ版新・大学生物学の教科書 第1-3巻		D. サグヴァ // ほか著 日本の教科書とは、視点が違いがあるかも。全3巻。
B	463	生命とは何か：物理的にみた生細胞		シュレディンガー // 著 生命の仕組みを考察した古典的名著。
	498	疫学とはなにか：データと理論思考で探る病気の原因と予防		中村 好一 // 著 医学系を目指す人にも。
IB	518	街路樹は問いかける：温暖化に負けない「緑」のインフラ		藤井 英二郎 // 著 IT技術も駆使して身近な緑を豊かなものにする方策。
IB	519	里山危機：東北からの報告		永幡 嘉之 // 著 写真も多数掲載。
S	520	建築の明日へ：生活者の希望を耕す		松村 秀一 // 著 建築教育の最前線から。
M	726	神様のパレー	Vol. 26	西崎 泰正 // 作画
M	726	ちはやふる	47	末次 由紀 // 著
	727	世界ピクト図鑑		児山 啓一 // 著 五輪で話題のピクトグラム。違いが楽しい。デザインの参考にも。
B	778	ジブリアニメを心理分析		清田 予紀 // 著 心理学の観点からみるとまた違った魅力に気づくかも。
	816	何を準備すればいいかわからない人のための総合型選抜・学校推薦型選抜・AO入試・推薦入試のオキテ55		鈴木 鋭智 // 著 タイトル長いですが、推薦入試に挑戦する諸君へ。
	913.6	ブラザーズ・ブラジャー		佐原 ひかり // 著 義弟が晴彦がブラジャーを着けているところに遭遇し!?
	913.6	硝子の塔の殺人		知念 実希人 // 著 夫たちが招かれた館で次々と惨劇が起こる。本格もの。
B	913.6	パラ・スター	Side 百花	阿部 暁子 // 著 車いすメカで働く百花と親友で車いすテニス選手の宝良。
B	913.6	パラ・スター	Side 宝良	阿部 暁子 // 著 いい意味で泣き通し。読後感ツクリ。泣くよ(しつこい)。
B	913.6	宝石商リチャード氏の謎鑑定	10、11	辻村 七子 // 著 いやいよクライマックス! 11は短編集。
	913.6	透明な螺旋		東野 圭吾 // 著 天才物理学者湯川学・ガリレオのシリーズ。
	913.6	みとりねこ		有川 ひろ // 著 旅猫レポート外伝「ハジカ」など猫をめぐる7編を収録。
B	913.6	胡蝶殺し		近藤 史恵 // 著 歌舞伎が舞台のサスペンス。
	913.6	スモールワールズ		一穂 ミチ // 著 人間関係を描く連作集。気に入る話があるかしら?
B	933	青い城		モリコリ // 著 「赤毛のアリ」のモリコリの著。窮屈な家を飛び出したアサキさんが?
B	936	ぼくには数字が風景に見える		ダニエル タメット // 著 サヴァン症候群とアスペルガー症候群を持つ青年の手記。

10月27日～11月9日は全国読書週間！ 標語：「最後の頁を閉じた 違う私がいいた」